

教科 名	地理歴史	科 目 名	世界史A	履修クラス	1年全クラス	
				担 当 者	福山隆雄、今川恭一	
使用教科書		「改訂版 世界の歴史A」山川出版社			履修単位数	2
副教材等		「グローバルワイド 最新世界史図表 五訂版」第一学習社				

学習のねらい・育てたい力・目標	評価の観点・評価方法など
近現代史を中心に、世界史の大きな流れと特質を理解し、現代の諸問題との関係を理解する。特に近代から現代にかけての歴史的意義をよりよく理解するために諸地域の特質を把握する。	定期考査の成績を基本に、ノート・プリントの書き方や提出状況、質問や指示に対して積極的に取り組むなどの授業に取り組む姿勢を加味して総合的に評価する。

年 間 授 業 計 画			
月	予定 時数	単 元	学 習 内 容 ・ 学 習 活 動
4	中間 考査 まで 12	一体化のは じまりとヨ ーロッパの 主権国家	<ul style="list-style-type: none"> ・大航海時代ーアメリカの征服と植民地化大航海の時代 ・ルネサンス ・宗教改革ーカトリックとプロテスタント ・ハプスブルク帝国と主権国家
5			
6	期末 考査 まで 14		<ul style="list-style-type: none"> ・絶対王政と議会王政 ・東ヨーロッパの専制 ・大西洋経済 ・1学期のまとめ
7			
9	中間 考査 まで 14	ヨーロッパ 近代の確立	<ul style="list-style-type: none"> ・啓蒙とアメリカ独立 ・フランス革命 ・ナポレオンとその帝国 ・イギリス産業革命 ・ウィーン体制と自由主義改革
10			
11	期末 考査 まで 14		<ul style="list-style-type: none"> ・1848年とイギリス・フランス ・クリミア戦争とオーストリア・ロシア ・イタリア・ドイツの統一と19世紀の文化 ・アメリカ合衆国の発展
12			
1	学期 末考 査ま で 16	アジア諸国 の変貌	<ul style="list-style-type: none"> ・19世紀の西アジア ・南アジア・東南アジアの植民地化 ・東アジアと列強
2		帝国主義時 代	<ul style="list-style-type: none"> ・分割を通じて進む世界の一体化 ・帝国主義の国際対立 ・植民地・従属国での民衆の抵抗
3			<ul style="list-style-type: none"> ・1年間のまとめ

担当者からのメッセージ (授業の受け方・家庭学習の仕方・受験勉強の仕方等)
<p>歴史的な事項の定着を図るために、また興味・関心を高めるため、いつも歴史地図や図版・写真を参照・利用することを心がける。</p> <p>板書事項だけでなく、授業のポイントや補足事項を書き留めるなどして、自分自身が理解しやすいノート作りを心がける。</p> <p>家庭では、復習と定期考査（小テスト）前の学習に積極的に取り組む。</p>